

丹沢の森衰退 テーマに講演

あす神大

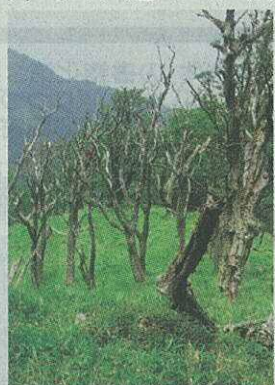
丹沢の豊かな自然を次世代に残していこうと神奈川県（兼子良夫学長）は21日午後1時から、横浜市神奈川区六角橋の同大横浜キャンパス3号館講堂で、「衰退する丹沢の森：原因解明とこれから」をテーマにした講演会を開く。

同大と他大学、NPOなどとの共同研究として、モ

ミやブナの衰退する丹沢の
大気汚染につ
いて研究を進
めてきたグル
ープが主催す
る。同大の井

川学教授を座長に丹沢自然保護協会のメンバーや研究者が森の衰退の原因や再生についての研究成果を発表する。

国内の大気汚染は近年、海外からの越境汚染の影響が相対的に増大しているといい、同大は「豪雨による土砂災害など新たな危険も増大している」と警鐘を鳴らしている。申し込み不要で参加無料。問い合わせは同大環境分析化学（井川）研究室☎045（481）5661。



立ち枯れが目立つ
丹沢の様子（神奈
川大学提供）